

令和4年 建設業死亡災害事例

No.	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	その他の建設業	作業員	墜落、転落	トラックの荷台から機器を下ろす作業の際、テールゲートリフターに機器を載せて位置の調整をしていたところ、被災者が機器とともにテールゲートリフターから墜落し被災者は機器の下敷きとなったもの。
			70歳代		
			20年以上30年未満	トラック	
2	1月	その他の建設業	機械修理工	はさまれ、巻き込まれ	アスファルト合材を製造するプラントの定期メンテナンスに際して、ミキサー内で消耗したミキサーの羽根等を交換していたところ、ミキサーに挟まれたもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	混合機、粉碎機	
3	1月	建築工事業	大工	墜落、転落	マンション建設現場1階において、一人作業で型枠解体作業に従事していた被災者が脚立の横で意識不明の状態であっていたもの(頸椎骨折)。骨折の原因が被災者が脚立から転落したことによるか、地面で転倒したことによるものかは不明。
			70歳代		
			30年以上	はしご等	
4	1月	建築工事業	とび工	墜落、転落	足場解体作業に伴い、足場の10層目付近にて足場のメッシュシートを外す作業を行っていたところ、足場から墜落したもの。
			30歳代		
			10年以上20年未満	足場	
5	2月	建築工事業	土工	墜落、転落	戸建住宅の建設工事における地下室において、壁面に取り付けた下地材の出幅調整作業を、脚立を使用して行っていたところ、脚立の高さ約1メートルの段上から転落したもの。
			60歳代		
			30年以上	はしご等	
6	2月	土木工事業	土工	火災	溶接場において、ガス溶接によりアースドリルの補強に用いる鉄材を溶断しようとしたところ、ガス溶接の炎が着衣に接触し、燃え広がったことにより、胸部以下に火傷を負ったもの。
			80歳代		
			30年以上	ガス溶接装置	
7	2月	建築工事業	解体工	墜落、転落	解体工事現場において、2階屋上で養生シートを設置していたところ、天窓を踏み抜き墜落したもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	屋根、はり、もや、けた、合掌	
8	3月	その他の建設業	設備機械工	墜落、転落	建物屋上の空調室外機の撤去作業中、建物屋上を台車資材を移動中に高さ1.9mから墜落したもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	作業床、歩み板	
9	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	地上4階建の共同住宅新築工事において、躯体南側の抱き足場の組立て作業中であつた二次下請の作業員が、地上で倒れている状態で発見され、病院に搬送されたが死亡したもの。被災者は、直前まで高さ約6.8メートルの足場上で組立作業に従事していたことから、同所から墜落したものと推定。
			60歳代		
			30年以上	足場	
10	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	工所用ラック式エレベーターのガイドレールの盛替え作業(10階から11階)を行っていた被災者が、搬器とともに10階から1階へ墜落したもの。
			40歳代		
			20年以上30年未満	エレベータ、リフト	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した建設業の主な死亡災害です。

令和4年 建設業死亡災害事例

月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要	
		年齢			経験
11	5月	その他の建設業	とび工	飛来、落下	既存建物解体工事のエレベーター昇降路内において、地下2階と地下1階の間の鉄骨上で足場組立て、段取りのため、地下2階に止めたエレベーター搬器に取り付けられたワイヤロープを外したところ、エレベーターが1m程落下した。その後、昇降路頂部からワイヤロープと部品が落下し、被災者を巻き込んだことで左腕を切断したものの。
			50歳代		
			20年以上30年未満		
12	5月	建築工事業	土工	激突され	公共施設庁舎改築工事現場において、被災者が現場内の掘削残土に混入するゴミを手で取り除く作業を行っていたところ、同残土の搬出作業を行っていた別事業場の労働者が運転するドラグショベルのバケットに接触したものの。
			60歳代		
			30年以上		
13	5月	その他の建設業	設備機械工	交通事故（道路）	汚泥処理プラント設備工事の作業を終え、トラックに乗車し所属事業場に戻る途中、高速道路出口付近で、2車線の右出口側に渋滞で並んでいたトレーラーに追突し衝撃で道路へ投げ出されたもの。
			60歳代		
			1年以上5年未満		
14	6月	その他の建設業	電工	墜落、転落	高さ約3メートルの住宅の屋根に上り、ケーブルテレビ用の引込み線を束ねる作業を行っていたところ、地上に墜落したものの。
			70歳代		
			30年以上		
15	6月	建築工事業	とび工	飛来、落下	地上10階建のビルを解体する工事において、西面外壁の窓に固定されていた外部足場の壁つなぎを建物内側から取り外そうとしたところ、西面外壁の一部が被災者側に崩落し、これと窓の下部の外壁に胸部が挟まれたもの。
			30歳代		
			10年以上20年未満		
16	6月	土木工事業	土木作業員	高温・低温の物との接触	35℃を超える猛暑日に事業場内でセメント置場の片付け作業をしていたところ、セメント袋を持ち上げたがうまく持ち上がらず手前に落とし、その後前のめりに倒れ、病院に搬送されたが熱中症により死亡したものの。
			40歳代		
			20年以上30年未満		
17	7月	建築工事業	れんが積工、タイル張工	墜落、転落	地上2階建の共同住宅新築工事において、躯体西側の足場上で外壁材取り付け作業を担当していた被災者が、地上で倒れている状態で発見され、病院に搬送されたが死亡したものの。足場作業床（地上から1層または2層目）から、地上まで約3～5m墜落したものの。
			60歳代		
			20年以上30年未満		
18	7月	建築工事業	作業員	崩壊、倒壊	被災者はフォークリフトを運転し、型枠材を推定3メートルの高さまで積み上げたのち、フォークリフトの運転席から離れ、手作業により当該型枠材の位置を調整していたところ、当該型枠材が倒壊し、下敷きとなったもの。
			50歳代		
			30年以上		
19	8月	建築工事業	作業員	交通事故（道路）	出張先の工事現場に向かうため、事業主（運転者）と被災者（助手席に同乗）が首都高速を走行していたところ、前方を走行していたトラックが右側の壁に激突し、横転した。被災者が同乗していた車両は横転したトラックに巻き込まれたもの。
			40歳代		
			10年以上20年未満		
20	9月	その他の建設業	とび工	墜落、転落	荷揚げウインチ取付用架台（くさび式足場の部材で構成）の解体において、被災者が高さ約4メートルの単管パイプに乗り、高さ約6メートルの水平材と建地を固定するクランプを外していたところ、クランプを外した反動で被災者が握る建地パイプが回転したため、バランスを崩して墜落したものの（推定）。
			30歳代		
			10年以上20年未満		

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した建設業の主な死亡災害です。

令和4年 建設業死亡災害事例

月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要	
		年齢	起因物		
		経験			
21	10月	その他の建設業	作業員	墜落、転落	電線移設作業を行っていた被災者が、意識朦朧で建物1階の施錠された正面玄関を開けようとしているところを職員に発見され、病院に緊急搬送されたが容体が悪化し死亡したものの。脚立から転落したものと推定。
			60歳代		
			30年以上	足場	
22	11月	建築工事業	作業員	墜落、転落	被災者はマンション新築工事現場4階ベランダで脚立を使用して雨どいの接続作業を行っていたが、足を踏み外して約10メートル下の地上へ墜落したものの。
			60歳代		
			10年以上20年未満	はしご等	
23	11月	建築工事業	溶接工	墜落、転落	鉄骨造ビルの新築工事において、被災者が14階部の柱付近に設けられたステージ(床面から作業床までの高さ約4メートル)に乗り、鉄骨の補強材の溶接作業を行っていたところ、ステージから墜落し、使用していた要求性能墜落制止用器具によって宙づりになったものの。
			40歳代		
			20年以上30年未満	足場	
24	12月	土木工事業	その他の作業員	爆発	マンホール内(深さ約20m)で、被災者2人がはしごの交換のための作業をしていたところ、マンホール内に存在した可燃性ガスに何らかの原因で着火し、マンホール内で爆発が起こったもの(2名死亡)。
			50歳代 30歳代		
			10年以上20年未満 1年以上5年未満	可燃性のガス	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した建設業の主な死亡災害です。

令和4年 運輸業（貨物取扱業を含む）死亡災害事例

No.	月	業種	事故の型		発生状況の概要
			職種	起因物	
			年齢		
1	2月	道路貨物 運送業	貨物自動車運 転者	はさまれ、巻 き込まれ	セメント運搬車の車体上においてセメントの積込作業を行っていた被災者が墜落防止措置として作業場所天井に設置された安全ブロックのフックを、着用していた胴ベルト型墜落制止用器具のD環に装着して作業をしていたところ安全ブロックのフックを装着したまま車両に乗り込み、発車したため、墜落制止用器具で腹部を強く圧迫したものの。
			70歳代	トラック	
			20年以上30年 未満		
2	2月	道路貨物 運送業	作業員	墜落、転落	垂直搬送機の2階部分においてエラーが発生したと連絡を受けたため、原因を探るために垂直搬送機昇降路内部を事業場の2階フロアから目視にて確認していたところ、昇降路内部に墜落したものの（高さ約8m）。
			50歳代	エレベータ、 リフト	
			10年以上20年 未満		
3	9月	道路貨物 運送業	貨物自動車運 転者運転者	交通事故（道 路）	高速道路を走行していた貨物自動車が入り込み、ガードレールに追突、車両が横転した。被災者は貨物自動車横転時に車外へ投げ出され、道路に体を強く打ちつけられたもの。
			10歳代	乗用車、バ ス、バイク	
			1年以上5年未 満		
4	12月	陸上貨物 取扱業	フォークリフ ト運転者	激突	被災者が、倉庫内でフォークリフトを運転し、パレットを取りに行こうと走行したところ、柱に激突し、被災者の腰部付近がフォークリフトと柱に挟まれたもの。
			40歳代	フォークリフ ト	
			1年以上5年未 満		

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した運輸業の主な死亡災害です。

令和4年 製造業死亡災害事例

	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	2月	化学工業	製造員	飛来、落下	製造したアスファルトを貯蔵するサイロ内にてサイロの補修作業を行っていたところ、事務所内にてプラント操作を行っていた労働者がボタン操作を誤り、別のサイロに投入すべきアスファルトが被災者が作業を行っているサイロに投入され被災者が圧迫されたもの。
			30歳代		
			10年以上20年未満	石、砂、砂利	
2	7月	窯業土石製品製造業	製造員	はさまれ、巻き込まれ	トラックで搬入されたガラス板の束（約2t）を、トラックのコンテナから、天井クレーンを用いて積み下ろす作業を実施していた。玉掛けを担当していた被災者が、7束目の積み下ろしに着手した際、玉掛けに先立ちコンテナとガラス束とを固定していた鉄の帯を破壊したところ、当該ガラス板の束が倒れ、被災者がこれとコンテナの床との間に挟まれたもの。
			50歳代		
			1年以上5年未満	荷姿の物	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した製造業の主な死亡災害です。

令和4年 第三次産業死亡災害事例

No.	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	教育研究業	教育・研究者	転倒	打ち合わせを行うために事業場敷地内を移動していたところ、前日の雪の影響により凍結した通路で足を滑らせて転倒したもの。（後頭部を地面に打ち付け、硬膜下血腫となった。）
			50歳代		
			20年以上30年未満	通路	
2	1月	その他の事業	警備員	転倒	敷地内を歩いていたところ、前日の降雪により凍結した路面上で転倒し左後頭部を打ったもの。
			60歳代		
			10年以上20年未満	その他の環境等	
3	1月	飲食店	清掃員	墜落、転落	被災者が清掃中に階段から転落したもの。
			70歳代		
			20年以上30年未満	階段、棧橋	
4	2月	その他の事業	警備員	墜落、転落	巡回警備を行っていた被災者が階段から転落したもの。
			70歳代		
			5年以上10年未満	階段、棧橋	
5	4月	清掃と畜業	作業員	はさまれ、巻き込まれ	廃材の圧縮梱包を行う大型油圧プレスのメンテナンスのために機械内部に立ち入ったところ、機械の運転を停止していなかったことから、プレス台座の作動センサーが感知し、プレス台座が横移動したため、当該設備の内壁面との間に挟まれ下半身が切断されたもの。
			60歳代		
			10年以上20年未満	その他の一般動力機械	
6	6月	清掃と畜業	清掃員	有害物等との接触	印刷工場にあるマンホール内の汚水槽において、槽内の清掃作業を行っていたところ、硫化水素中毒により死亡したもの。
			60歳代		
			20年以上30年未満	異常環境等	
7	7月	その他の事業	警備員	高温・低温の物との接触	鍵閉め巡回業務を行った翌日に、事務所出入り口で熱中症により倒れている被災者が発見されたもの。
			70歳代		
			10年以上20年未満	高温・低温環境	
8	7月	卸売業	作業員	飛来、落下	中学校の給食配膳用の小荷物専用昇降機の巻上機およびワイヤロープの交換作業を実施した。交換作業終了後、被災者がピット内で確認作業を実施していたところ、当該小荷物専用昇降機と重しを接続していたワイヤロープから重しが外れ、当該小荷物専用昇降機の搬器が落下してきたもの。
			50歳代		
			30年以上	エレベータ、リフト	
9	6月	清掃と畜業	清掃員	高温・低温の物との接触	事業場内のごみの収集運搬を行っていた被災者が、ごみを回収し、事業場内の最終集積場まで運搬する業務に従事していた後、運転するトラックが避難階段、駐輪場に激突したもの。（搬送後、熱中症による死亡が判明）
			60歳代		
			10年以上20年未満	高温・低温環境	
10	8月	清掃と畜業	清掃員	高温・低温の物との接触	中学校の廊下及び内部階段箇所のワックスをかける作業を行っていた被災者が車で休憩した後、車から降りて徒歩で移動したところ、熱中症により、死亡したもの。
			50歳代		
			5年以上10年未満	高温・低温環境	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した第三次産業の主な死亡災害です。

令和4年 第三次産業死亡災害事例

月	業種	職種		事故の型	発生状況の概要
		年齢	経験	起因物	
11	7月	清掃と畜業	管理人	墜落、転落	日常清掃を委託されたマンションにて植栽剪定作業を行っていた被災者が、脚立の横で頭部に剪定ばさみが刺さった状態で倒れていたところ、病院に搬送されたが約1か月後に死亡したものの。
			70歳代		
			1年未満	はしご等	
12	8月	その他の事業	警備員	高温・低温の物との接触	被災者は、公道上のガス管敷設工事現場に、交通誘導員として入場した。15時頃、交通誘導作業中の被災者がフラフラして様子がおかしかったため、路肩で休ませた。その後、大学病院へ救急搬送されたが、同日熱中症により死亡したものの。
			40歳代		
			10年以上20年未満	高温・低温環境	
13	8月	その他の事業	その他の職種	はさまれ、巻き込まれ	被災者は出張先の店舗駐車場に乗用車を駐車し車外に出たところ、何らかの理由により乗用車が後進し始めたことで、運転席のドアに押され、体勢を崩し倒れ、後進し続けた乗用車の下敷きになったものの。
			50歳代		
			10年以上20年未満	乗用車、バス、バイク	
14	9月	小売業	運転者	交通事故（道路）	被災者がバイクで配達中、片側一車線の信号機の無い丁字路を右折する際、右後方から車で衝突され、左側頭部を強打し死亡したものの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	乗用車、バス、バイク	
15	10月	映画・演劇業	管理者	墜落、転落	山中で撮影を行った後、被災者を含む4名の班で下山をしていた際に、標高1150m付近の登山道で被災者が斜面に転落し、行方不明となった。その後、登山道から約100m滑落した位置で発見されたが、死亡が確認されたものの。
			60歳代		
			1年以上5年未満	地山、岩石	
16	4月	派遣業	事務員	墜落、転落	施設7階のワクチン集団接種会場において、6階の階段の踊り場で被災者が意識のない状態で倒れているところを発見されたものの。 被災者が階段を踏み外して転落したと史料される。
			50歳代		
			1年未満	階段、栈橋	
17	10月	その他の事業	警備員	交通事故（道路）	被災者が工事現場の車両誘導業務において、現場内にあった2台の車両を退出させ、その箇所にてトレーラーを搬入させた後、一旦場外に退出させた車両が駐車箇所に向かおうと公道上を後退してきたところ、背後から轢かれたものの。
			60歳代		
			20年以上30年未満	トラック	
18	9月	卸売業	作業員	転倒	マイナス25度の冷凍庫内において、通路を歩いていた被災者が足を滑らせて後方に倒れ頭を強打したものの。
			60歳代		
			30年以上	通路	
19	12月	その他の事業	管理者	交通事故（道路）	年末年始の挨拶のため、宿泊先に車で移動中、高速道路上で運転中の車がスリップしたことにより対向車線にはみ出し、対向車と正面衝突し、助手席に同乗していた被災者が死亡したものの。
			50歳代		
			20年以上30年未満	乗用車	
20	12月	その他の商業	作業員	墜落、転落	被災者が伸縮式の移動はしごを用いて高さ約6メートルの箇所にある建物のガラス窓の清掃を行っていた際に墜落したものの。
			40歳代		
			10年以上20年未満	はしご	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した第三次産業の主な死亡災害です。

令和4年 その他の産業死亡災害事例

No.	月	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	林業	伐木・造林作業員	墜落、転落	山中で伐採や枝打ちの間伐作業を行っており、昼休憩後に間伐現場に戻る途中、斜面を2～3m程度転落し頸部を受傷したものの。
			60歳代		
			1年未満	地山、岩石	
2	11月	林業	伐木・造林作業員	墜落、転落	木材の間伐及び搬出を行うために川の上に設置した丸太で組んだ作業台を撤去する際、枕木の役目をしていた丸太の結束ワイヤを丸太の上にいた被災者がサンダーで切断したところ、両岸に掛け渡されていない丸太が枕木とともに崩れ落ち、約4メートル下の川に墜落したものの。
			70歳代		
			10年以上20年未満		
3	11月	水産業	作業員	おぼれ	被災者が船に乗り込もうとしたところバランスを崩して海に転落し、溺死したものの。
			70歳代		
			30年以上	その他の乗り物	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生したその他の産業の主な死亡災害です。